都立国際高校　年間授業計画／Tokyo Metropolitan Kokusai High School　Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度	(Academic year)	令和7年度 (2025 年度)
開講学科	(Department)	国際学科／Course of International Studies
教科	(Subject Area)	芸術科
科目	(Subject)	書道Ⅰ
担当者	(Subject Teacher)	中川敬子
学年･クラス	(Grade･Class)	1年･ABCDEF
単位数	(Number of units)	2
使用教科書	(Text Books)	書Ⅰ
校外学習	(Field trip)	

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【知識及び技能】(Knowledge and Skills)
書道の三分野や書道で学習すること、小中学校の国語科書写で学習した内容を理解する。臨書・鑑賞・創作の学習を通して、自己の創造的な表現に生かすことを理解する芸術書道への関心・意欲を高め、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。

【思考力、判断力、表現力等】(Ability to think, make judgements, express themselves)
楷書・行書・篆書・隷書・草書の各書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解し、各書体に即した用筆、運筆、字形、全体の構成について構想し工夫することができる。。仮名の古典の書風に即した用筆・運筆・字形・全体の構成について構想し工夫することができる。漢字と仮名の調和した字形・文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫することができる。用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解する。

【学びに向かう力、人間性等】(Motivation to learn, Humanity)
主体的に漢字の書・仮名の書・漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとする。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】(Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】(Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】(Motivation to learn, Humanity)
書道の三分野や書道で学習すること、小中学校の国語科書写で学習した内容を理解する。臨書・鑑賞・創作の学習を通して、自己の創造的な表現に生かすことを理解する芸術書道への関心・意欲を高め、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。	楷書・行書・篆書・隷書・草書の各書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解し、各書体に即した用筆、運筆、字形、全体の構成について構想し工夫することができる。。仮名の古典の書風に即した用筆・運筆・字形・全体の構成について構想し工夫することができる。漢字と仮名の調和した字形・文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫することができる。用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解する。	主体的に漢字の書・仮名の書・漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとする。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	表現 漢仮	表現 漢	表現 仮	鑑賞	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	配当時数 Alotted Hours
1学期 (1st semester)	単元名漢字の変遷と様々な書体 【知識及び技能】 文字と書の伝統と文化。漢字の書体の変遷。 【思考力、判断力、表現力等】 漢字の古典の価値と根拠 【学びに向かう力、人間性等】 漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動	・指導事項　漢字の書体の変遷、漢字各書体に特有の字形や線質の特徴。書道の用具・用材の発明・進化が書体の変遷に与えた影響について。 ・教材　教科書、資料 ・一人１台端末の活用　等		○		○	❶【知識・技能】 漢字の書体の変遷、各書体の字形や線質の特徴について理解している ❷【思考・判断・表現】 主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 漢字の書の幅広い漢字の書の幅広いの学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	単元　文字造形を学ぶ「楷書」 【知識及び技能】　楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につける 【思考力、判断力、表現力等】　楷書の古典の書体や書風を学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動	指導事項　唐の四大家に学ぶ楷書の基本。「孔子廟堂」「九成宮醴泉銘」の臨書・鑑賞を通して様々な楷書の用筆、運筆を指導する。 ・教材　教科書・資料 ・一人１台端末の活用　等		○		○	❶【知識・技能】楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につけている。 ❷【思考・判断・表現】主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】楷書の古典の価値とその根拠について考え、書の用筆・運筆の技能美しさを味わって捉えている。	○	○	○	10
	定期考査 Examination	なし									
	単元　文字造形を学ぶ「楷書」 【知識及び技能】 楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の古典の書体や書風を学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動	指導事項　唐の四大家に学ぶ楷書の基本。「孔子廟堂」「九成宮醴泉銘」の臨書・鑑賞を通して様々な楷書の用筆、運筆を指導する。 ・教材　教科書・資料 ・一人１台端末の活用　等					❶【知識・技能】楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につけている。 ❷【思考・判断・表現】主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている ❸【主体的に学習に取り組む態度】楷書の古典の価値とその根拠について考え、書の用筆・運筆の技能美しさを味わって捉えている。	○	○	○	10
	単元　文字造形を学ぶ「楷書」 用具・用材（筆・紙・墨・硯）の種類や特色 【知識及び技能】用具・用材それぞれの特性や用途、製法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】　楷書の古典の書体や書風を学ぶ 【学びに向かう力、人間性等漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動	指導事項　書道の用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて ・教材　教科書・資料 ・一人１台端末の活用　等					❶【知識・技能】楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につけている。 ❷【思考・判断・表現】主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている ❸【主体的に学習に取り組む態度】楷書の古典の価値とその根拠について考え、書の用筆・運筆の技能美しさを味わって捉えている。	○	○	○	10
	定期考査 Examination	なし									
1 semester)	単元　文字造形を学ぶ「行書」 【知識及び技能】行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につける 【思考力、判断力、表現力等】行書の古典の書体や書風を学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動	・指導事項　行書の基本筆法、行書の部首（偏や旁など）の特徴と表現について　「蘭亭序」の臨書・鑑賞を通して様々な行書の用筆・運筆を指導する ・教材　教科書・資料 ・一人１台端末の活用　等					❶【知識・技能】行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につけている。 ❷【思考・判断・表現】主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている ❸【主体的に学習に取り組む態度】行書の古典の価値とその根拠について考え、書の用筆・運筆の技能美しさを味わって捉えている	○	○	○	12
	定期考査 Examination	なし									

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	表現 漢仮	表現 漢	表現 仮	鑑賞	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	配当時数
2学期（2nd	単元　篆刻 【知識及び技能】篆刻に必要な用具とその使い方を理解する 【思考力、判断力、表現力等】様々な印を鑑賞し、構成や表現に生かす 【学びに向かう力、人間性等】主体的に篆刻政策に取り組む	指導事項　篆書の用筆、運筆について。篆刻の原稿の作り方、印刀の使い方、運刀の仕方について。 ・教材　教科書・資料 ・一人１台端末の活用　等					❶【知識・技能】身の回りの篆書に興味を持ち、基本的な用筆・運筆の技能を身につけている。 ❷【思考・判断・表現】主体的に篆刻の基本的な表現の学習活動に取り組もうとしている。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】篆刻に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	定期考査 Examination	なし									
3学期（3rd semester）	単元　「仮名」 【知識及び技能】仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につける 【思考力、判断力、表現力等】仮名の線質や字形を生かした表現をするための技能を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に仮名の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・指導事項　仮名の成立と種類について。仮名の基本的な筆使い、単体・連綿や全体の構成などについて。平安時代の貴族文化と文学、仮名の関係について。 ・教材　教科書・資料 ・一人１台端末の活用　等					❶【知識・技能】　線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ❷【思考・判断・表現】　仮名の書に関心を持ち、表現技法の基礎・基本を身につけ、書写能力の向上に努めている。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】　仮名の書の作品制作に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	単元　「漢字仮名交じりの書」 【知識及び技能】漢字仮名交じりの書の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】古典や名筆のよさや美しさを生かして表現することを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】紙面構成を工夫することに関心を持ち、意欲的に取り組む。	指導事項　創造的な「漢字仮名交じりの書」の表現をするための、用具・用材、線質、字形、全体の構成と表現効果との関わりについて ・教材　教科書・資料 ・一人１台端末の活用　等					❶【知識・技能】漢字と仮名の線質の調和を図る技能を身につけている。 ❷【思考・判断・表現】　効果的に表現するために、文字の大きさや配置、行の長さや行頭を工夫している。 ❸【主体的に学習に取り組む態度　主体的にさまざまな工夫をして、「漢字仮名交じりの書」の創作に取り組もうとしている。				8
	定期考査 Examination	なし									

総授業時数 Total hours	78